

# ヘルス

health

もっと楽しく  
もっと長く

日本には約280万人もの脳卒中患者がいます。医療の発達で命を落とすケースは減ったものの、まひの問題は深刻で、介護が必要になる原因の第1位です。私を知る患者さん

の中に、自らの生活をかたくなに継続する方がいます。自分の生活パターンを守り、気が心の知れた人とつつま

かなる」「自分のこと自分たちで何とかする」という覚悟、信念を感じられます。昔に比べ選択肢が増

己権  
自決

## 最期迎える場 選択肢広がる

しく、ある意味割り切った生活を満足されているように私の目には映ります。「死なない程度

え、年をとっても生き方が選べるようになったようにも思えます。ある患者さんが「学校や就職先を選ぶのと同

じように、自分の住む場所や最期の場所は自分で決めたい」と話したことが印象的です。自己決定権の保障、すなわち最後に決めるのは自分であるということです。私も在宅療養者の生活再建のお手伝いをしながら、己の老い先や最期の迎え方について検討したいと思

いきいきネット

いました。(宮崎市・有限会社ケアプロジェクト代表 吉野喜裕)